

第3回環境カウンセラー環境保全活動「環境大臣賞」を受賞

和白干潟を守る会代表の山本廣子は環境カウンセラー制度が始まった2年目の1997年に応募して、環境カウンセラーに登録されました。

2021年3月に発表されました今回の受賞は、和白干潟を守る会の環境保全活動の観察会、クリーン作戦、調査、山川海の連携活動などを1つずつ取り上げて5個応募しましたので、和白干潟を守る会の受賞として喜びたいと思います。新型コロナウイルス感染防止のため残念ながら表彰式は行われず、賞状と記念品が送ってきました。

【環境大臣賞】・市民部門 山本 廣子

博多湾・和白干潟の保全に取り組み、渡り鳥の越冬・中継地として貴重な干潟の重要性を発信。昭和63年「和白干潟を守る会」を立ち上げて代表に就任し、30年以上にわたって干潟の観察会や清掃活動を行い、水質浄化や生態系の維持を図るとともに博多湾に飛来する水鳥の調査を継続するなど干潟の自然環境保全に多大な貢献をした、という講評です。

